受領　令和　年　月　日
午前・午後　時　分

出　生　届

令和　年　月　日 届出

長　殿

受理 令和　年　月　日 第　号	発送 令和　年　月　日
送付 令和　年　月　日 第　号	長 印

書類審査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知

(1)	生まれた子	（よみかた） 子の氏名 （外国人のときはローマ字を付記してください）	氏	名	父母との続き柄：□嫡出子　□嫡出でない子　（□男 □女）
(2)	生まれた子	生まれたとき	令和　年　月　日　□午前 □午後　時　分		
(3)	生まれた子	生まれたところ	番地 番　号		
(4)	生まれた子	住所 （住所登録をするところ）			
		（よみかた） 世帯主の氏名		世帯主との続き柄	
(5)	生まれた子の父と母	父母の氏名 生年月日 （子が生まれたときの年齢）	父 年　月　日（満　歳）		母 年　月　日（満　歳）
(6)	生まれた子の父と母	本籍 （外国人のときは国籍だけを書いてください）	番地 番		
		筆頭者の氏名			
(7)	生まれた子の父と母	同居を始めたとき	年　月 （結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください）		
(8)	生まれた子の父と母	子が生まれたときの世帯のおもな仕事と父母の職業	□1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 □2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 □3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） □4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） □5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 □6. 仕事をしている者のいない世帯		
(9)	生まれた子の父と母	（国勢調査の年…　年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください）	父の職業		母の職業
	その他		□ 出生証明書中子の氏名は命名前につき空欄		
	届出人	□1. 父 □ 母　□2. 法定代理人（　）　□3. 同居者　□4. 医師　□5. 助産師　□6. その他の立会者　□7. 公設所の長			
	届出人	住所　□(4)欄と同じ			
	届出人	本籍　□(6)欄と同じ	番地 番	筆頭者□(6)欄と同じ の氏名	
	届出人	署名（※押印は任意）	印　年　月　日生		

事件簿番号	

平・令　年　月　日 父母婚姻

連絡先	電話　（　）
	自宅・勤務先［　］・携帯

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

□には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査（統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管）にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名したあと届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。
◎母子健康手帳をご持参ください。

出生証明書

子の氏名		男女の別	1 男　2 女	
生まれたとき	令和　年　月　日　午前 午後　時　分			← 夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。
(10) 出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1 病院　2 診療所　3 助産所 4 自宅　5 その他		
	出生したところ	番地 番　号		
	（出生したところの種別1～3）施設の名称			
(11) 体重及び身長	体重　グラム	身長　センチメートル		← 体重及び身長は、立合者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。
(12) 単胎・多胎の別	1 単胎　2 多胎（　子中第　子）			
(13) 母の氏名		妊娠週数	満　週　日	
(14) この母の出産した子の数	出生子（この出生子及び出生後死亡した子を含む）　人 死産児（妊娠満22週以後）　胎			← この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。
(15) 1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。 令和　年　月　日 （住所）　番地 番　号 （氏名）			← この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

記入の注意

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立合者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。